

「2018キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)中国」表彰式・記念講演会



平成 31 年 1 月 21 日(月)、広島市において、2018 キャンパスベンチャーグランプリ中国(以下、CVG 中国)の表彰式を開催した。CVG 中国は、中国地域の大学・高専等の学生を対象に、起業家精神を醸成し、創造性・チャレンジ精神に富んだ人材を育成することを目的として、新事業・商品のアイデアやビジネスプランを募集・表彰するもので、当連合会、日刊工業新聞社、中国地域産学官コラボレーション会議(※)などで構成する実行委員会(委員長:当連合会 荻田会長)が運営している。17 回目となる今回は、85 件(15 校)の応募があり、その中から最優秀賞など 10 件の受賞プランを表彰した。

※中国地域の産学官連携を推進する主要 87 機関による組織体。当連合会が事務局を務める。

◆主催者挨拶

2018 キャンパスベンチャーグランプリ中国
実行委員会 委員長
中国経済連合会
会長 荻田 知英



昨年は京都大学 本庶佑特別教授がノーベル医学生理学賞を受賞され、日本の基礎科学分野の研究成果が世界の発展に大きく寄与していることを示す明るい話題がある一方で、中国地域をはじめ国内の広い範囲で自然災害が相次ぎ、国土の強靱化が喫緊の課題であることが改めて認識された。また、人口減少と超高齢化社会という構造的課題も深刻さを増しており、地域の成長力を高めるには、逆境に立ち向かい、創造性に溢れ、挑戦する意欲の高い人材が求められている。

キャンパスベンチャーグランプリ中国では、学生のビジネスプランを競うコンテストを通じて、このような人材の育成を目指している。本コンテ

ストをきっかけに起業する学生の輩出はもとより、地域の企業の中で、新しい事業の開拓を先頭に立って推進し、地域に魅力ある産業を生み出す原動力になることを期待している。

今回応募いただいた提案には、子育てや働く女性の支援、災害復興を支援するサービスなど、中国地域が抱える社会的課題に取り組むものに加え、IT 技術を活用したサービスを中心に、既に事業を始めている学生も多く、皆さんの問題意識の高さと、ポテンシャルの高さを改めて認識した。

受賞された方はもちろん、惜しくも賞を逃した皆さんも、引き続き粘り強く挑戦し、社会に貢献されることを期待している。

◆表彰

○最優秀賞(2件)

「Cyship(サイシップ)
サイバーセキュリティの
体験学習アプリ」

広島大学大学院
北村 拓也さん



(プラン概要)

「C y s h i p」は、「コンピュータセキュリティに興味はあるが、学習方法が分からない」を解決するプログラミング知識の無い中高生向けのセキュリティ攻防体験型学習アプリである。C y s h i pはセキュリティを楽しく学習するために、「ゲーミフィケーション」を用いて遊び感覚で学べる。初心者を対象にしていることからプログラミングの予備知識がなくてもセキュリティを学べる仕様にしている。

「南米と日本の架け橋に」
広島大学
福岡 拓磨さん



(プラン概要)

南米と日本の架け橋になるべく、「まるで日本にいるような体験」ができるイベントを企画する。イベントでは日本の日常(家庭料理や100均一ショップなど)を体験してもらう。すでに開催したチリでは1400名の来場者があった。今後は日本企業のチリへの進出のサポートを検討。イベントでのサンプル調査を行い、人気のある商品をチリの直営店とイベントで販売する。さらに企業が現地で採用を行う場合、日本語学科の学生を現地スタッフとして企業に紹介する。

○ 優秀賞 (2件)

- ・『C u s s i o n』トピックで繋がる
ビデオ通話シェアアプリ」
広島市立大学 角田 大河さん他
- ・「挑戦する人を応援するメディアチャレログ」
広島大学 川村 優佳さん他

○ 特別賞 (2件)

- ・「ともないえ(ゲストハウス)」
安田女子大学 馬場 あずみさん他
- ・「a t R o o m 『いまいる?』を
可視化するオンラインサービス」
広島大学 菅原 政行さん

○ 奨励賞 (4件)

- ・「知ってもらおう伝統工芸」
広島工業大学 村上 瑠香さん他
- ・「災害復興支援サービス『A g o r a』」
就実大学 牧 康平さん他

- ・「生体認証を用いた仮想クレジットシステム」
岡山大学大学院 益田 拓典さん他
- ・「全科学研究分野技術情報統合サービス
『DATAS』」
広島大学 管 仕成さん他

◆ 審査委員長講評

島根県産業技術センター
特別顧問 吉野 勝美 氏



経済、社会を強化するために、日本において切実に求められているのはベンチャー企業の積極的な創出であり、キャンパスベンチャーグランプリ中国は、若者による大胆な発想による新しい事業の構想、展開を提案していただくことを期待して行われている。

最優秀賞を受賞した両プランとも事業計画がしっかり検討され実行性も高いなどプランの内容が優れていたのは勿論のこと、プレゼン時の表現力にも素晴らしいものがあった。審査委員はほぼ一致して最優秀賞として選定することとなった。全国大会に向けて、さらに磨きをかけてアピールしてほしい。応募全体の状況をみると、あらゆる分野においてA I / I o Tといった新たな技術の適用が進む中、I T関係のプランが多いのが特徴だった。

今回残念ながら選から外れたものの中にも磨けば光るよいプランが多くあった。これまで挑戦してこられなかった方々も含め、来年のグランプリに向けた活動を始め、ぜひ挑戦してほしい。

◆ 記念講演会

『心療内科医が教えるストレスケアとアンチエイジングの方法』と題して、医療法人ハンス理事長/心療内科医 元岡山大学医学部 臨床教授の長井敏弘氏よりご講演をいただいた。(講演概要は4月号掲載予定)

◆ 受賞祝賀会・交流会

記念講演会の後は、「産業人クラブ春の交流会・CVG中国祝賀会」が盛大に開催された。各賞を受賞した学生、関係者を始め、産業界から多くの方が参加し、活発な情報交換が行われた。

(担当：三上)